

縮シテ之ヲ授クルガ如キコトナキヲ要スルヤ言フ俟タス

訓練ヲ受クル者ニシキ相當ノ素養アルモノ等ニ對シテ一部ノ項目ヲ免除スルノ途ヲ開キタルハ青年訓練ヲ受クルコトヲ得ル者ニシテ或ハ中等教育ノ終了者又ハ半途退學者ノ如キ或ハ實業補習教育ヲ受ケタル者ノ如キ更ニ本施設ニ於ケル全部ノ項目ヲ授クルヲ要セザル者アルガ故ナリ而モ修身及公民科並ニ教練ハ本施設ノ目的ニ鑑ミ他ノ項目ト同一ニ取扱フヘキモノニアラザルヲ以テ特ニ定ムル場合ノ外ハ之ヲ缺クコトナカルヘシ項目免除ノ程度ニ關シテモ赤別ニ指示スル所アルベシト雖之ガ運用ニ就キテハ本施設ノ趣旨ニ留意シ苟モ訓練ノ效果ヲ減殺スルガ如キコトナキヲキセシムヘシ

本施設ト實業補習學校トノ關係ニ就キテハ本施設ハ大體ニ於テ實業補習學校前期ヲ修了シタル者又ハ高等小學校ヲ卒業シタル者ニ對シ更ニ適當ノ訓練ヲ行ヒ實業補習學校ノ後期以上ノ課程ヲ修メタル者ニハ一部ノ課程ハ之ヲ缺クヲ得セシムルコト、シ殊ニ市町村、市町村學校組合又ハ町村學校組合ノ區域内ニ於テ青年訓練ヲ受クルコトヲ得ル者概ネ其ノ區域内ノ公立實業補習學校ニ在學シ且當該學校ノ課程ニシテ青年訓練所ノ課程ト同等以上ナル場合ハ當該學校ハ之ヲ以テ青年訓

練所ニ充ツルコトヲ得メシ又現ニ學校ニ在學シ青年訓練所ノ課程ト同等以上ト認ムル課程ヲ修ムル者ハ之ヲ青年訓練所ノ訓練ヲ受クル者ト看做スコト、ナシタルガ故ニ本施設ハ寧ろ實業補習教育ヲ補充促進スヘキモノタリサレバ兩者ハ相俟テ十分ノ效果ヲ收ムコトヲ期スヘク尙義務教育終了者ニ對シテハ成ルヘク高等小學校又ハ實業補習學校ニ入學スルコトヲ獎勵シ以テ本施設ノ趣旨ヲ達成セシムルコトニカムヘシ

本施設ト青年團トノ關係ニ就キテハ青年訓練ヲ受クル者ノ多數ハ青年團員タルヘキヲ以テ本施設ハ青年團ノ修養機關ノ一トシテ相互ノ聯絡ヲ密接ナラシメ以テ兩者ノ圓滿ナル調和的發達ヲ期スヘシ

本施設ハ市町村、市町村學校組合又ハ町村學校組合ニ於テ之ヲ爲スヲ本旨トスルモノニシテ私人ニ對シ之ガ施設ノ道ヲ開キタルハ工場、鑛山、商店等ニ於テ多數ニ青年ヲ使傭スル場合ニ限リ其ノ特例ヲ認メタルニ過ギズサレバ私人ノ施設ヲ認ムル場合ニ於テハ此ノ趣旨ニ願ヒ取扱上遺憾ナキヲ期スヘシ

本施設ニ對スル市町村長、主事、指導員ノ相互ノ關係ニ就キテハ市町村長ハ本施設ノ全般ヲ管



理シ主事ハ青年訓練所ノ所務ヲ掌理シ指導員ハ其指揮ノ下ニ訓練ヲ擔當スルモノナルヲ以テ其ノ任ニ當ル者ハ學校教員タルト否トヲ問ハズ等シク主事ノ命ヲ受ケ其ノ任務ニ服シ苟モ規律ヲ紊シ統一ヲ缺クガ如キコトナカラシムヘシ

青年訓練所ニ青年訓練名簿及出席簿ヲ備付ケシメ青年各自ニ手帳ヲ所持セシムルコト、シタルハ本施設ノ特質ニ鑑ミ特ニ平素ノ訓練ヲ督勵シ其ノ功程ヲ明ニセムコトヲ期シタルニ依ルサレバコレニ關スル事務ハ此ノ趣旨ニ對シ遺漏ナカラシムコトヲ期スヘシ

本施設ハ市町村等ニ之ヲ強制スルノ趣旨ニアラズト雖之ガ實施ハ時勢ノ實狀ニ鑑ミ正ニ喫緊ノ事タルヲ以テ事情ノ許ス限リ進ンデ之カ普及發達ニカムベク又青年ヲシテ不斷ニ其ノ修養ヲ勵ミ心身ヲ鍛鍊スルノ最緊切ナルヲ思ヒ自ラ進ンデ訓練所ニ入所セシムルノ風ヲ剛致スルト共ニ或ハ青年團ノ後援ニ依リ或ハ青年使備者等ノ協力ニ俟チ以テ其徹底ヲ期スヘシ

本施設ハ創始ノモノタルヲ以テ今後之ガ發達ノ基礎ヲ鞏固ニシテ所期ノ効果ヲ收メムガ爲ニハ地方ノ事情ニ應ジ各般ノ事ニ亘リ細心ノ留意ヲ要スヘシ就中市町村長、主事、指導員其ノ他地方一般ヲシテ本施設ノ趣旨ヲ諒知セシメ協同一致以テ之ガ完成ニ勉メシムコトヲ要ス

以上ハ今回實施セムトスル青年訓練ノ施設上必要ナル事項ヲ指示シタルモノナリ地方長官ハ克クコノ本旨ヲ諒知シ本施設ノ實績ヲ收メムガ爲ニ遺算ナカラムコトヲ期セラルヘシ

#### 四、青年訓練所教練查閱令

(大正十五年四月二十三日勅令第七十八號) 同 月二十四日官報所載

陸軍大臣ハ現役將校ヲシテ青年訓練所令ニヨリ設置シタル青年訓練所ニ於ケル教練ヲ查閱セシムルコト得

#### 五、青年訓練手帳様式

(大正十五年四月廿六日文部省告示第二百六十五號) 同 日官報所載

一、手帳ノ大サ等ハ左ノ通トス  
表装ハクローストシ成ルヘク青色又ハ綠色ノモノニシテ水氣ニ堪エ且汚損シ難キモノヲ用フルコト



四寸五分

表

青年訓練手帳

分六寸二

裏

名 氏

- 二、卷頭ニハ教育ニ關スル勅語ヲ奉記シ青年訓練手帳ニ關スル心得ヲ掲ゲ假名ヲ附スルコト
- 三、訓練ニ關シ必要事項ヲ記入スル爲左ノ各欄ヲ設クルコト

青年訓練に關する諸規程



現 居 住 所	現 居 住 所 へ 移 轉 シ タ ル 年 月 日	年 月 日 生	氏 名	
			原 籍	戸 主 ト ノ 關 係
年月日	年月日	年月日	年月日	年月日

年 月 日	年 月 日	學 歷	
		卒 業 ( 修 了 ) シ タ ル 學 校 名 及 學 年	卒 業 ( 修 了 ) シ タ ル 學 校 名 及 學 年
年月日	年月日	年月日	年月日







備 考
--------

四、各欄ノ紙數ハ適宜トスルコト  
(参照)

青年訓練手帳ニ關スル心得

- 一、本手帳ハ訓練所ニ出席ノ際必ズ之ヲ携帯スヘシ
- 二、本手帳ハ教育ニ關スル勅語ヲ奉記シ且訓練ニ關スル重要事項ヲ記載スルモノナレバ細心ノ注意ヲ以テ之ヲ取扱ヒ汚損又ハ紛失等ノコト無キヲ期スヘシ
- 三、本手帳中學歴欄及出席時數欄ハ青年訓練所ニ於テ之ヲ記入スヘシ但シ出席時數欄ハ當該年次ノ終リタルトキ之ヲ記入スルモノトス
- 四、前項以外ノ各欄ハ青年訓練ヲ受クル者ニ於テ適宜記入スルモノトス
- 五、居所移轉等ノ事由ニ由リ退所スル場合ニ於テハ本帳ヲ青年訓練所ニ提示シ出席其ノ他當該訓練所ニ於テ受ケタル訓練ニ關係アル事項ノ記入證明ヲ受クルモノトス
- 六、他ノ青年訓練所ニ入所シタルトキハ其ノ青年訓練所ニ本手帳ヲ提示スルモノトス
- 七、本手帳ヲ滅失毀損シタルトキハ其事由ヲ具シ新ニ手帳ヲ當該訓練所ニ提出シテ必要ナル事項ノ記入ヲ受クヘシ

六、青年訓練所訓練要旨

(大正十五年五月四日 文部省訓令第十四號)  
同 官 報 所 載

青年教練に關する諸規程



修身及公民科

修身及公民科ハ教育ニ關スル勅語ノ趣旨ニ基キテ道德上ノ思想及情操ヲ涵養シ時代ノ趨勢ニ鑑ミテ國民生活ニ必須ナル心得ヲ授ケ實踐窮行ヲ勸奨スルヲ以テ要旨トス

修身及公民科ハ特ニ國家的觀念及立憲ノ本義ヲ明徴ナラシメ公民トシテノ責務ヲ完カラシムルニ必要ナル事項ニ留意シテ之ヲ授クヘシ

注意

一、修身及公民科ヲ授クル際ニハ青年ノ年齢境遇ニ適應セシメ特ニ實生活ニ適切ナル事例ヲ引用スヘシ

一、忠良賢哲ノ記念日、國民ノ記念スヘキ日及教訓ニ資スヘキ事件ノ偶發シタル場合等ニ於テハ之ニ因ミテ適宜教訓スヘシ

一、授業ノ際蓋ニ時事ヲ批議スル等ノコトナカルヘシ

教練

教練ハ心身ヲ鍛鍊シ堅忍剛毅ノ精神ト規律ヲ重ンジ協同ヲ尙ブノ習慣トヲ養フヲ以テ要旨トス

教練ニ於テハ凡ソ左ノ事項ヲ授クヘシ

各個教練 部隊教練 陣中勤務 旗信號 距離測量 軍事講話等

注意

教練ヲ授クル際ニハ適宜體操ヲ課シ尙競技ヲ加フルコトヲ得

普通學科

普通學科ハ日常須知ノ知識ヲ増進セシムルヲ以テ要旨トス

普通學科ハ國語、數學、歴史、地理、理科等ニ關スル事項ニ就キ適宜之ヲ授クヘシ

注意

一、國語、數學、理科等ニ關スル事項ハ職業ニ適切ナルモノニ留意シテ之ヲ授クヘシ

一、歴史及地理ハ特ニ修身及公民科トノ聯絡ヲ保チ我國體及國勢ヲ知ラシメ國民精神ヲ涵養スルニ必要ナル事項ニ留意シテ之ヲ授クヘシ

職業科

職業科ハ職業ニ關スル技能ヲ授ケ兼テ職業ニ對スル趣味ト勤勞ヲ重ンズル習性トヲ養フヲ以テ

青年教練ニ關スル諸規程



要旨トス

職業科ハ農業、工業、商業等ノ中ニ就キ土地ノ狀況ニ適切ナル事項ヲ授クヘシ

注 意

一、職業科ニ於テハ能率増進ニ關スル事項ニ留意シテ之ヲ授クヘシ

一、職業科ニ於テハ成ルヘク實習ヲ指導シ且ツ見學等ヲナサシムヘシ

七、青年訓練所教練查閱規程

(大正十五年六月廿六日陸軍省令第八號) 同日官報所載

第一條 大正十五年勅令第七十八號ニ依リ青年訓練所ニ於ケル教練ヲ查閱セシムル將校ヲ青年教練查閱官ト稱ス

第二條 青年教練查閱官ハ師團長其ノ部下將校ノ中ヨリ之ヲ命ズ但シ師團長ハ部下ニアラザル將校ニ當該將校ノ在職スル部隊ノ長ト協議シ青年訓練查閱官ヲ命ズルコトヲ得

第三條 青年訓練所(青年教練ニ充テタル實業補習學校及地方長官ニ於テ青年訓練所ノ課程ト同等以上ト認ムル課程ヲ修ムル者ノ在學スル學校ヲ含ム以下同ジ)ニ於ケル教練查閱ハ聯隊區毎

ニ若干名ノ青年教練查閱官ヲシテ分擔查閱セシム

第四條 師團長ハ當該師管内ノ教練ノ查閱ヲ指揮監督ス

第五條 師團長ハ教練ノ查閱ニ關シ查閱ノ要領其ノ他必要ナル事項ヲ青年教練查閱官ニ指示スヘシ

第六條 教練ノ查閱ハ各青年訓練所ニ付二年内ニ少クモ一同之ヲ行フヲ例トス

第七條 師團長ハ關係ノ地方長官ト協議シ教練ノ查閱ノ時期ヲ概定シ青年教練查閱官ノ官氏名ト共ニ之ヲ聯隊區司令官ニ達スヘシ

第八條 聯隊區司令官ハ青年訓練所數練查閱日割表ノ調製竝查閱場ノ選定ニ關シ要スレバ支廳長管理者、學校長又ハ設立者ト協議スヘシ

第九條 聯隊區司令官ハ青年訓練查閱官ノ擔任スヘキ青年訓練所、查閱ノ場所及查閱日割ヲ定メテ師團長ノ認可ヲ受ケ之ヲ地方長官及青年教練查閱官ニ通知スヘシ

前項ノ通知ハ查閱ノ日ヨリ二十日前ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

第十條 師團長ハ豫メ聯隊區毎ニ分チタル青年訓練所教練查閱日割表ヲ陸軍大臣ニ報告スヘシ

青年教練に關する諸規程



前項ノ教練査閲日割表ハ當該年ノモノヲ數次ニ分チ報告スルコトヲ得

第十一條 青年教練査閲官教練ヲ査閲シタルトキハ當該青年訓練所ノ管理者(設立者ヲ含ム)及主事(學校長ヲ含ム)立會ノ上教練指導員(教練教師ヲ含ム以下同ジ)ニ對シ所見ヲ開示スヘシ

第十二條 青年教練査閲官ハ査閲ノ結果ニ基キ其ノ全般竝各青年訓練所ノ教練ニ付左ノ事項ヲ記載シタル報告書三通ヲ調製シ査閲終了後二十日內ニ師團長ニ提出スヘシ

一、査閲ノ方法

二、教練ノ成績竝教練ヲ受クルモノ、心身ノ鍛鍊ニ及ボシタル影響

三、教練指導員ニ開示シタル所見

四、將來ニ關スル意見

五、其ノ他必要ト認ムル事項

第十三條 師團長ハ前條ノ報告書ノ內一通ヲ當該青年訓練所所在地ノ聯隊區司令官ニ交附シ他ノ一通ヲ當該青年訓練所所管ノ地方長官ニ移スヘシ

第十四條 師團長ハ毎年左ノ事項ヲ記載シタル師管内青年訓練所教練査閲報告書ヲ調製シ其ノ翌

年二月十日迄陸軍大臣ニ提出スヘシ

一 第五條ノ規定ニ依リ指示シタル査閲ノ要領其ノ他ノ事項

二 教練一般ノ成績竝教練ヲ受クル者ノ心身ノ鍛鍊ニ及ボシタル影響

三 將來ニ關スル意見

四 其他必要ト認ムル事項

前項各號ノ中特ニ必要ト認ムルモノノ付テハ各青年訓練所毎ニ詳述スヘシ

附 則

本令ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス



大正十五年九月十九日印刷  
大正十五年九月廿五日發行

學校教員及び  
青年教員の根本問題  
定價金一圓

不許

著者 織田小三郎

複製

發行所 東京市牛込區長延寺町六  
織田小三郎

印刷所 東京市牛込區長延寺町六  
文英堂印刷所

發行所

東京市牛込區  
長延寺町六

織田書店

電話牛込一八七九番  
振替東京五〇八一四番



279s  
60



終

